くびきの創信

「創信」とは地域の皆さんと新しい上越を創（つく）り、情報を発信していくという意味の造語です。

新潟県上越地域振興局
上越市本城町5-6
TEL025-526-9326
FAX025-524-5914
E-mail
ngt111910@pref.niigata.lg.jp
URL
http://www.pref.niigata.lg.jp/jouetsu/

県（上越地域振興局）からのお知らせ

毎週火曜日掲載

個人事業税第２期分の
期限内納税をお願いします

納期限は11月30日(月)

【問】県税部課税課（電話：025-526-9306）

新潟県×ミキハウス
プレママ・プレパパセミナーの参加者を募集します！

新潟県 × mikiHOUSE



【ミキハウスと新潟県の共同開催！】
県では、出産準備や赤ちゃんとの接し方を学びながら、夫婦の家事・育児分担について考えるきっかけとなるイベントを上越市で開催しますので、ぜひご参加ください！

【日時】令和8年12月19日(土)午前10時から午後12時15分まで

【会場】上越文化会館4階大会議室（上越市新光町1－9－10）

【参加費】無料

【参加対象者】これから出産を迎えられる方（定員30組（60名））

【セミナー内容】
①赤ちゃんのお人形を使ってお世話体験
おひとりにつき1体、生まれたばかりの赤ちゃんの平均的な身長・体重のお人形を使って、肌着の着せ方やおむつのつけ方、沐浴等を体験します。
※沐浴体験は実際の水は使いません。
②先輩パパママに聞く子育てのリアル
子育て中の保護者が家事育児のエピソードを語り、参加者との意見交換を行います。

【参加申込方法】
「ミキハウス プレママプレパパセミナー」と検索いただくかQRコードからお申し込みください。
応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

※申込締切
令和8年12月2日(水)午後1時

道路除雪にご協力ください

道路除雪は冬期間の地域の生活基盤を支える重要な作業で、通常は夜間や早朝に実施しています。ご不便をおかけすることもありますが、ご理解とご協力をお願いします。

◇

▼出入り口は各戸で除雪をしてください
限られた時間で道路除雪するため、通常は道路の雪を左右に寄せる除雪をしており、家の出入り口が除雪の雪でふさがれることがあります。その際はご面倒でも各戸で除雪をお願いします。

▼道路に雪を捨てないでください
敷地内や屋根の道路への雪出しは、通行の妨げや事故の原因になり大変危険です。道路に雪を捨てないでください。

▼路上駐車や車両の放置は行わないでください
路上駐車や道路上への車両の放置は、除雪車が通れず、除雪の遅れにつながりますので、やめてください。
特に、夜間の路上駐車はしないようにお願いします。



▼除雪車には絶対に近づかないでください
除雪車の運転席からは、すぐ近くにいる人が見えません。動いている除雪車には絶対に近づかないでください。特に、子どもが近づかないよう十分な注意をお願いします。

▼大雪時は不要不急の外出を控えてください
近年、異常気象による短時間の集中的な大雪が頻発しています。大雪が予想される場合は不要不急の外出は控えてください。
また、大雪の際、山麓線や上越大通りなどの片側2車線の道路は、交通確保を優先するため、当面の間、片側1車線通行となりますので、ご理解をお願いします。

▼スタックした場合は各自で対処してください
道路除雪作業では、雪道でタイヤがはまったスタック車両の救出は行いません。道路上でスタックした場合は、ロードサービスを手配するなど、各自で速やかに対処をお願いします。

【問い合わせ先】地域整備部維持管理課（電話025・526・9653）



「こめゆきくん」
お米と、雪と、新潟県が大好きな雪男

道路への枝のはみ出し事故のもと！

毎年、降雪期になると、道路にはみ出した樹木や竹による落枝、落雪事故が発生しています。

道路にはみ出した樹木の枝に積もった雪や、雪の重みで折れた枝が落下して、通行中の車両や歩行者に当たると大変危険です。また、雪の重みで倒れ、車道をふさいだ竹は通行の支障となり、事故を誘引する原因となります。

樹木、竹からの落枝、落雪による道路事故が発生してしまった場合、樹木所有者へ損害賠償請求される場合があります。事故の防止のため、樹木、竹の所有者は、降雪前にそうした枝木、竹の剪定伐採をお願いします。





令和8年12月2日(水)午後1時

11月14日は「世界糖尿病デー」

世界糖尿病デーは、糖尿病について正しく知り、予防や治療の大切さを考える日です。糖尿病の重症化を防ぐために、早めの受診と治療の継続が大切です。

▼糖尿病とは
糖尿病は、インスリンの作用が十分でないために、血液中のブドウ糖がうまく利用されず、血糖値が高くなる病気です。高血糖の状態が続くと、目や腎臓、神経の障害などの合併症を引き起こすおそれがあります。

▼糖尿病の重症化を防ぐために
厚生労働省の令和6年「国民健康・栄養調査」によると、糖尿病を指摘された人の約3人に2人が、現在治療を受けています。一方、30～40歳代では、治療を受けていない人の割合がほかの年代より高くなっています。
「症状がないから大丈夫」「忙しいから後で」と思っていませんか？糖尿病は自覚症状がないまま進行することがあります。健診で血糖値の異常を指摘されたら、放置せず、早めに医療機関を受診しましょう。
治療中の人も自己判断で通院や服薬を中断せず、医師と相談しながら治療を続けることが大切です。

▼糖尿病・CKD協力医
地域の糖尿病対策に積極的に取組む「地域糖尿病・CKD協力医」が、上越・糸魚川地域には20名おり、県ホームページで検索可能です。

▼糖尿病フェア
【日時】11月14日(土)午後1時30分～午後4時30分
【場所】市民プラザホールABC
【内容】専門医の講演、ブース展示など
【主催】県立中央病院

【問い合わせ先】上越健康福祉環境部地域保健課（電話025・524・6132）

新潟県糖尿病・CKD協力医とは（健康にいがた21）